

2020 年度演習募集

# 選考会情報

※「ゼミ説明資料」に選考会情報の記載がある場合は、「ゼミ説明資料」と同じ資料が掲載されていることがあります。

# 目次

ページ	担当教員名
3.	青木 貞茂
4.	荒井 容子
5.	池田 寛二
6.	稲増 龍夫
7.	宇野 斉
8.	大崎 雄二
9.	岡野内 正
10.	堅田 香緒里
11.	加藤 寛之
12.	金原 瑞人
13.	菊澤 佐江子
14.	北浦 康嗣
15.	高 美智
16.	越部 清美
17.	小林 直毅
18.	斎藤 友里子
19.	佐藤 成基
20.	澤柿 教伸
21.	島本 美保子
22.	白田 秀彰
23.	白鳥 浩
24.	慎 蒼宇
25.	鈴木 智道
26.	鈴木 智之

ページ	担当教員名
27.	鈴木 宗徳
28.	関口 浩
29.	武田 俊輔
30.	田嶋 淳子
31.	多田 和美
32.	谷本 有美子
33.	津田 正太郎
34.	土倉 英志
35.	徳安 彰
36.	土橋 臣吾
37.	中筋 直哉
38.	長沼 建一郎 (代講:曾布川 哲也)
39.	橋爪 絢子
40.	濱中 春
41.	樋口 明彦
42.	藤代 裕之 (代講:高瀬 文人)
43.	藤田 真文
44.	ジョナサン ブラウン
45.	別府 三奈子
46.	堀川 三郎
47.	増田 正人
48.	鞠子 茂 (代講:勝又 暢之)
49.	諸上 茂光
50.	吉村 真子 (代講:遠藤 聡)

# 演習名 ( 青木貞茂・広告論 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ) ・ なし )

### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

「これまでにみた広告の中で忘れられないほど強い印象を受けた広告を1点あげ、それはなぜなのか理由を説明しなさい。」というテーマの課題を提出してください。  
ワードにて A41 枚・1200 字(40 字×30 行、フォントサイズ 10.5)以内にまとめて  
4月1日までに下記の青木のメールアドレスに添付ファイルで送ってください。  
自分の名前と学科、学籍番号を忘れないようにお願いします。  
青木貞茂 : [sadasada@h07.itscom.net](mailto:sadasada@h07.itscom.net)

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月 2日 (木) 10:00 ~ 18:00

場所: 会場での面接は行なわない

方法: 希望票と課題による書類選考

## 3. 問い合わせ先

青木貞茂 : [sadasada@h07.itscom.net](mailto:sadasada@h07.itscom.net)

## 4. 備考

希望登録票に志望理由をきちんと記述してください。また、広告への興味・情熱、ゼミに人格や能力等で貢献できるポイントがあれば、積極的にアピールしてください。特に編集、デザインや動画・映像制作等に関するソフトを使える人は、高く評価します。表現力、文章力の高い人を選びます。同時にこれまでの学業成績も考慮します。合否は青木よりメールにて連絡します。

演習名 ( 荒井1・2 )ゼミ

1. 課題について 課題( あり なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

**ゼミの説明** ゼミの内容については2019年度に配布された『2020年度ゼミ紹介パンフレット』と2020年度のシラバスを参照してください。今年度は演習1・2として2年生、3年生いっしょに学んでいきます。すべて新規募集です。なお一昨年度の『2018年度卒論・ゼミ論集(第16期・17期・18期)』(以下からダウンロード可能)も参照してください。

<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/2018soturonzemironshu%2020191004.pdf>

**選考のための課題** 以下の(1)と(2)の課題について書いたものを一つのファイルにまとめて、

**2020年4月2日**までに荒井に、eメールの添付ファイルで送付してください。

送付先は荒井のpcメールのアドレス [yarai@hosei.ac.jp](mailto:yarai@hosei.ac.jp)、メールの件名には**ゼミ受講希望と明記、送付ファイル**と**メール本文**それぞれに、必ず**名前、学年、学籍番号を明記**しておくこと。

(1) 荒井ゼミ演習1・2の受講を希望する理由を500字で書いてください。

(2) 以下の8つの拙稿のうちいずれか一つを読んで(複数も可)、700字以上の感想を書いてください。それぞれ表記のアドレスからダウンロードできます。

①「地域における新しい『人間関係』の構築と公民館」『月刊社会教育』1996年12月号

<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko199612.pdf>

②「社会教育実践研究への問い」教育実践検討会『問い続けるわれら』1998年3月

<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko199803.pdf>

③「公民館の可能性」『月刊社会教育』2007年10月号

<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko200710.pdf>

④「コミュニティをめぐる諸政策の動向と公民館」『日本公民館学会年報』第4号 2007年11月

<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko200711.pdf>

⑤「『成人教育の国際的展開』を追い続けて気づかされたこと」

教育実践検討会『問い続けるわれら』第二集 2012年4月1日

<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko201204.pdf>

⑥「公共施設再編問題と社会教育施設をめぐる住民運動・市民運動」『月刊社会教育』2016年9月号

<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko201609.pdf>

⑦「社会の矛盾を問う力は『学び』から作りだされる」『月刊社会教育』2018年7月号

<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko201807.pdf>

⑧「ユネスコ第6回国際成人教育会議中間総括会議(ソウル)とコミュニティ・ラーニングセンターをめぐる議論」

『日本公民館学会年報』15号 2018年12月10日

<http://prof.mt.tama.hosei.ac.jp/~yarai/araiyoko201812.pdf>

2. 選考日時・場所・方法

提出されたもの(荒井ゼミを希望する理由と拙稿についての感想)をもとに選考します。**選考結果**は、提出時のeメールアドレスに**4月4日までに連絡します**(提出時とは別のアドレスに連絡して欲しい場合は、提出時のメールにその旨を明記しておいてください)。

3. 問い合わせ先 荒井容子 [yarai@hosei.ac.jp](mailto:yarai@hosei.ac.jp)

演習名 ( 池田寛二 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり・  なし )

### 詳細 ( 内容及び提出期限・提出方法等

対面・口頭での説明会は実施しません。下記の要領で対応してください。

- 1) まず、『2020年度専門演習(ゼミ)紹介パンフレット』20頁の池田ゼミの内容をあらためて熟読してください。
- 2) 次に、『演習1』のシラバスを熟読してください。
- 3) 1)と2)を踏まえて、「一次募集希望登録票」を事務課の指示に従って提出してください。  
(4月1日(水)15時提出締め切り)
- 4) 対面・口頭での選考会は実施しません。
- 5) 4月3日(金)15時までに、2階の演習掲示板で選考結果を掲示しますから、確認してください。
- 6) 演習の開始までの間に、必要に応じて、事務課を通じて演習の実施方法について指示します。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 月 日 ( ) : ~

場所:

方法: 「一次募集希望登録票」によって選考します。

## 3. 問い合わせ先

socikeda@hosei.ac.jp

## 4. 備考

演習名 ( 稲増龍夫 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( ◎あり ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

稲増ゼミ特設サイト <https://sites.google.com/view/imamasu-semi2020> を開いて、そこにある「選考」情報を確認してください。

なお、本年度は、社会学部における稲増ゼミ最終年度にあたるので、映像制技法を習得する1ゼミの期間において「ゼミファースト」の覚悟があるのであれば、原則、定員枠を設けずに希望者を全員受け入れます。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4 月 2 日 ( 木 ) 14:30 ~ 18:30

---

場所: 305 教室

---

方法: ガイダンス後、選考課題を出すので、好きな場所で書いて 18:30 までに提出してください。

---

## 3. 問い合わせ先

稲増メアド=[itmax1952@icloud.com](mailto:itmax1952@icloud.com)

---

## 4. 備考

2ゼミ希望者は上記メアドから稲増に連絡ください。個別に課題を指示します。

---

演習名 (宇野 齊) ゼミ

### 1. 課題について

1-1 課題はありません。

1-2 演習1希望登録票 (Google フォームでの提出) 内各欄に以下を記入してください。

1-3 上記演習を希望する理由欄

(A、Bを冒頭に付して記入)

A 自己紹介 但し「所属と帰属」を除く内容、1分で話せる程度の長さで。

B 希望理由 自己紹介以外の内容で、自己紹介と同程度の長さで。

1-4 備考欄

四分野希望順位とその理由 (ブログ参照) を記入してください。

### 2. 選考日時・場所・方法

2-1 現時点では4月2日10時-18時の間の予定です。後ほどブログ掲載または個別連絡します。

2-2 場所・方法は後ほどブログ掲載または個別連絡します。

2-3 状況によっては、希望票のみで選考する場合もあります。

### 3. 問い合わせ先

指定ブログ内コメント欄にブログ記事内所定項目を記入して送信してください。

### 4. 備考

随時以下とメールとをチェックしてください。

宇野ゼミぶろく！

<https://ameblo.jp/unozeimi/>

Twitter : 宇野ゼミナール、法政大学社会学部

[@unozeimi](https://twitter.com/unozeimi)

-----

(説明会内容要約)

### 宇野ゼミであなたは何をを目指すのか

2020年3月吉日

演習1 説明会

#### 1 宇野ゼミの四分野

SN 社会ネットワーク、OS 組織、DM 意思決定、MK マーケティング  
これらは対象にアプローチする手段  
これらをまず柔軟に学習する

#### 2 宇野ゼミの対象

創造産業 = Creative Industries  
人間を刺激する コンテンツを扱う  
メディアを介して 物と事の結合  
流れの中で 何か新しい事を  
楽しいことに、嬉しいことへ

#### 3 創造産業って

例えば、テレビ ラジオ 新聞 雑誌 インターネット 文字 音声 映像 映画 ビデオ 出版 報道 イラストレーション キャラクター マンガ アニメ ゲーム ファッション 音楽 美術 手芸 骨董品 舞台芸術 興行 建築 祭 縁日 フェア 展示会 ソフトウェア開発 コンピュータ・サービス 創作 批評 編集 修復 広告 観光 流行 など

(何を？なぜ？どのように？データは？)

#### 4 創造産業では、

誰に何がウケる、なぜ？  
何を作って何処をどう流すのか？  
どこがつながっている、どうつながっている？  
なぜそれをそう決める？  
誰と誰とがどうやって実現する？  
もちろん、あなたの創意と工夫と行動で！

#### 5 宇野ゼミでは

それだけじゃなくいい。例えば、手段自体で別分野も。分析対象を見つけられる、  
→ データ分析して研究へ。  
但し、先輩とは違うテーマで。  
「広い視野、深い思考、高い理想、早い行動」、  
「常に発信、相互評価、切磋琢磨」

#### 6 深度と態度

例えば新書版で週3冊 or 単行本で週1冊程度の分量、→ 広く深く頭に突っ込み思考。→ 分析、まとめて発表。

6-1 ★単に好きだから、興味があるから、自分が知らないから調べたらこんなんでした。  
→ ×全くダメ。それで？ データは？

6-2 ☆とことん調べたけどまだ分かっていないことがあります。だから研究します！ → ◎いいね！ → ほな卒論までしっかりね！

6-3 ☆ゼミ最優先でやります！ ← やる気があるは当然

#### 7 2019年度からの追記

こういう方においていただきたい。

(含再論)

7-1 卒論完成まで教員と協働で研究を継続

7-2 コラボレーション/コミュニケーション  
参加：設計コース、他ゼミ、他大学、企業などの外部と

7-3 木曜日はゼミの日：いつでも、テレワークでも

7-4 ゼミ最優先、生活の中心にゼミと研究

7-5 課題図書は重要部分のまとめ作成 (年に数冊程度予定)

7-6 相互に批判：自分の事は棚に上げて、論理的徹底的に

-----

#### 8 希望票への記入、面接への準備

8-1 ゼミパンフレット、シラパス、ブログ、Twitter、専任教員紹介熟読、柔軟対応してください。

8-2 提出書類内容を吟味してください。

a ! E-mail(PC)は大学付与のもの。

b 自己紹介1分間を準備し練習、但し内容では「所属と帰属」を除く。

8-3 (そんな事態は起こらないと思います) 希望者多数の場合面接は15人程度までです。

a 足切方法は「累積GPA×卒業所要単位数合計」によります。

b 面接集合時に成績票写とTOEFLスコア写を確認します (後日になった場合でも偽り発覚時履修許可取消)。

8-4 応募人数が予定人数を下回っている場合でも全員必ず選考に通るとは限りません。

8-5 質問はブログ内所定記事のコメントに記入してください。

(以上)

演習名 ( 大 崎 )ゼミ

1. 課題について

課題 なし

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 月 日 ( ) : ~

場所:

方法:

3. 問い合わせ先 osaki@hosei.ac.jp

4. 備考

「演習3」を履修し、卒業論文を書きたい学生は、電子メールで担当教員まで連絡をください。テーマ等についてメールで相談しましょう。

# 演習名 ( 岡野内 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

ガイ・スタンディング著『プレカリアート』(法律文化社、2016年)を読んで、グローバリゼーションによるプレカリアートの増大が人類社会全体におよぼす影響について、特に、現在の新型コロナウイルスによるパンデミックの拡大と関連付けて、考えたことを記した小論文を書いてください。長さは8千字程度で大丈夫です。期限は4月5日(日)夜までで、提出方法は、メールで岡野内(otadashi@hosei.ac.jp)まで送ってください。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 月 日 ( ) : ~

場所: \_\_\_\_\_

方法: 選考会はやりません。上記の課題を提出してください。演習2、3も同様

です。

## 3. 問い合わせ先

otadashi@hosei.ac.jp

## 4. 備考

今年から学術論文作成の力を身に着けるために、十大学合同セミナー参加をゼミ参加の条件にしています。ただしその開催が流動的になってきたので、状況に応じて毎週の読書ノート提出を義務付けるサブゼミ参加を必修にします。たいへんなゼミになりますが、やりがいのあるゼミにしたいと思っています。

演習名 ( 堅田香緒里 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ・ なし )

### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

内容:以下の①②について、自由に書いてください(それぞれ A4 一枚程度)

- ① 堅田ゼミに入って研究してみたいこと(できれば、これまでに読んだ本や経験等を基に)
- ② 自分の長所／短所

提出期限:4月2日10:00

提出方法:kaorikatada@hosei.ac.jp 宛にメール添付で提出

(その際、メールの件名は「ゼミ選考課題の提出／氏名」としてください)

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ( ) \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~

場所: \_\_\_\_\_

方法:上記の課題を基に選考します。(面接は実施しません) ※演習2も同様

## 3. 問い合わせ先

質問等ありましたら、堅田([kaorikatada@hosei.ac.jp](mailto:kaorikatada@hosei.ac.jp))まで。

## 4. 備考

ゼミの内容については、配布済みのゼミパンフレットを参照してください。

# 演習名 ( 加藤寛之 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

- ① 次の YouTube の 2 つのホリエモン動画を視聴して、ポイントを抽出し 1,000 字以内で要約せよ。  
新型コロナウイルスについて専門家に質問しました(前編)

<https://www.youtube.com/watch?v=xDBtQCQ6fWk>

- 新型コロナウイルスについて専門家に質問しました(後編)

<https://www.youtube.com/watch?v=qICAP83rDck>

- ② 勉強、食事、情報収集、外出、アルバイト、娯楽、サークルなど、3 月の間どのように過ごしていたか、どのような点で困っているか、貴方自身の生活状況を 1,500 字以内で説明せよ。現在の学生の置かれているリアルな状況を教えてください。ですます調でかまいません。

- ③ 小学受験、中学受験、高校受験、大学受験の経験について、合計 2,000 字以内で詳細に説明せよ。準備期間、対策、選択科目(選択した理由)、通った塾、予備校等、どのような経緯を経て本学に進学してくるのを知りたいのです。ですます調でかまいません。

締切: 4 月 1 日 21 時 提出先: [hirokatohirokato@gmail.com](mailto:hirokatohirokato@gmail.com) 学科・クラス・学籍番号・氏名明記のこと。  
なお、個人面接は 4 月 2 日に Skype で遠隔で行うので、Skype 名も取得し明記のこと。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習 2・3 の新規募集を行うゼミは、演習 2・3 の選考情報もご記入ください。

日時: 4 月 2 日 (木) 9:00~ 各自の時間は課題への返信に記します。

場所: 1 人ずつ Skype にて遠隔で行います。Skype 名 hirokatohirokato  
各自 Skype 名を取得し、課題提出の際に明記しておくこと。

方法: 1 人ずつ Skype にて遠隔で行います。Skype 名 hirokatohirokato  
各自 Skype 名を取得し、課題提出の際に明記しておくこと。

演習 3 について、若干名募集します。上記課題と卒論企画書(A4 で1枚)をメールにて提出のこと。なお、Skype で面接を行います。

## 3. 問い合わせ先

Email: [hirokatohirokato@gmail.com](mailto:hirokatohirokato@gmail.com)

## 4. 備考

Twitter: nana\_no\_papa

ゼミの詳細については、2019 年 10 月に配布済みの「2020 年度法政大学社会学部専門演習(ゼミ)紹介パンフレット」を確認してください。

演習名 ( 金原 瑞人 )ゼミ

※演習2・演習3の新規募集のみです。

1. 課題について

課題( あり・なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

2. 選考日時・場所・方法

シラバスをよく読んでください。1年間に規定の分量を書く自信のある学生はすべて受け入れます。希望者は履修登録期間中に各自履修登録を行ってください。

3. 問い合わせ先

メールアドレス: NAA02032@nifty.ne.jp

4. 備考

---

## 菊澤ゼミ募集のご案内

◎ゼミのテーマ： 家族社会学～家族と社会を考える

◎当ゼミではメンバーを新規に募集しています。シラバスやゼミ紹介パンフレット等でゼミ内容をご確認のうえ、下記の要領でご応募ください。

◎募集人数： 演習1（新2年生） 15名程度

◎選考方法： レポート（希望登録票を含む）\*

\*感染症の現況に考慮して、面接は実施しませんが、4/2（木）～4/4（土）の間に、適宜メール・電話等で補足的な問い合わせをする可能性があります。この期間は、メール等に注意しておいてください。

◎応募の手順：

- 1) 事務課に希望登録票を提出してください（事務課の〆切日までに）。  
→希望登録票の「備考欄」には、次の3点を書いてください。（formに書ききれない場合は2）のレポートを送付する際、メール本文中に書いて送っていただいても構いません。）
  - ① 昨年のゼミ紹介ウィークスの菊澤ゼミイベント（説明会やオープンゼミ）への参加の有無（なければ無しと記入）
  - ② これまでに読んだ、広く社会学/家族社会学に関わる本（あればその書誌情報と読後感を、なければ無しと記入）
  - ③ ゼミのグループワーク\*やゼミ運営（ゼミ長、合宿係、新歓係等一人一役担当）への抱負  
（\*当ゼミの演習1では個別ワークを基盤としつつグループワーク（3名程度から成る班単位の学習）を取入れています。なお、演習2以降は個別ワークが中心となります。）
- 2) 以下の2つのファイル（学年・学科・ID番号・氏名を明記）を、4月2日木）18:00（〆切厳守）までに下記の問い合わせ先メールアドレス宛にメール添付で送ってください。メールの際、件名欄に「演習1希望（氏名）」と明記してください。  
ファイル① ゼミ志望理由を書いたレポート（A4一枚、様式自由、Wordで作成）  
ファイル② 基礎ゼミ等で作成したレポート（1つ）
- 3) 4/2（木）～4/4（土）の間、もしメール・電話等での問い合わせがあれば、対応してください（何も無い場合もあります）。

◎結果発表：

結果は、4/4（土）の夜までに、レポート提出に使用されたメールアドレス宛に、メールで通知する予定です。

◎問い合わせ先：

kaz180401◆gmail.com（ゼミ選考専用アドレス）

（注：◆を@に変えてください。kazは全て小文字、180401は全て数字です）

# 選考会情報（北浦ゼミ）

## 演習1

### 【募集人数】

第1次募集 10名から12名前後

第2次募集 10名から12名前後

### 【面接日時・場所】

第1次募集 4月4日（土） 10:00 から 18:00 のうち、こちらから指定します。 場所 402教室

第2次募集 4月11日（土） 10:00 から 18:00 のうち、こちらから指定します。 場所 未定

### 【選考方法】

面接。ただし、具体的な方法は現時点で未定。（急すぎて、決められません。。。）

- ・必ず、「**卒論のネタ**」を聞きますので、しっかり考えておいてください！
- ・面接に関する詳細は、希望登録票を提出した学生さんに**メールにて連絡**します。くれぐれも、メールアドレスを間違えないようにしてください。

### 【課題】

1. 希望登録票の「上記演習を希望する理由」欄に「自分が取り組みたいテーマ=**卒論のネタ**」を400字から800字程度で記入してください。それ以外のことは書かないでください。

面接の際、「卒論のネタ」を確認します。基本的に、私は「北浦ゼミ演習2・演習3 募集要項」（別紙）をもとに質問します。参考にしてください。

2. 希望登録票の「備考」欄に

- ・所属サークル名および活動曜日
- ・所属体育解明および活動曜日
- ・バイト名および曜日

を必ず記入してください。サークルに入っていない、バイトしていない等は記入しなくて構いません。

## 演習2および演習3

### 【募集人数】

演習2 15名前後

演習3 5名前後

### 【面接日時・場所】

4月6日（月）から4月10日（金）のうち、こちらから指定します。場所は未定です。

### 【選考方法】

wordで作成した資料に基づいた面接。資料は**4月3日（金）の17時**までに hosei.soc.kitaura@gmail.com に送ってください。

## 問い合わせ先

hosei.soc.kitaura@gmail.com

## 高ゼミ（映画研究ゼミ） 選考案内

今年度はコロナウィルスの感染リスクを最小限にするために、面接を行わず提出課題のみで選考を行います。高ゼミに応募する人は、4月1日までに事務課の指定する方法で希望登録票を提出の上、下記の通り課題を4月2日（木）15:00までに提出してください。

### 課題

以下の (1)～ (5) をワードで作成しメールに添付して提出すること。

- (1) 学籍番号/名前
- (2) メールアドレス
- (3) 志望動機(300～400 字程度)  
どうしてこのゼミをとりたいのか。このゼミでどんなことを学んでいきたいのか。
- (4) 私の大好きな映画(300 字程度)  
あなたの「大好きな映画」について、その映画のどんなところが好きなのか、**熱〜く(!)**語ってください。
- (5) レポート（1000 字程度）  
これまでに自分が実際に観た映画（どの国の映画でも OK です。アニメ、ドキュメンタリーでも OK）をひとつ選び、その映画を「ナショナリズム」、「ジェンダー」、「マイノリティ」、「多文化」、「歴史観」、「社会問題」のいずれかのキーワードをもとに自分なりの考察を書いてください。  
(注：インターネット等の情報でなく、自分自身の考えであること)

### 提出方法： Eメール

上記 (1)～(5)を Eメールの添付書類として M.Ko@hosei.ac.jp 宛に送ってください。(一つのファイルにまとめること)  
件名には以下の通り記すこと：高ゼミ 1 次募集 (学籍番号・名前)

### 提出期限： 4月2日（木）15:00

受け取り後、受領メールを返信します。返信がなければ届いていないということですのでメールアドレスを確認後再送してください。

### 選考結果の発表： メールにて連絡します。

4月3日（水）17:00 までにメールでお知らせします。  
上記時間までに結果を受け取らなかった人は連絡してください。  
(連絡先：[M.Ko@hosei.ac.jp](mailto:M.Ko@hosei.ac.jp))

### 注意事項：

高ゼミは今年度から内容が少し変わりますので、応募の際にはかならずパンフレットをよく読んでください。パンフレットは社会学棟 10 階 1013 室前の箱に入っています。来校できない場合は高ゼミ Twitter (<https://twitter.com/koseminar>)上で確認するか、[M.Ko@hosei.ac.jp](mailto:M.Ko@hosei.ac.jp)宛にメールで請求してください。

演習名 ( 越部 清美 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり )・なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

課題1 これまで、どのようなことに興味・関心をもってきましたか

課題2 特にアピールしたいことは何ですか

※上記課題1と2を書いたレポート(A4 サイズ1枚程度、様式は自由)を選考時に持参する

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4 月 3 日 ( 金 ) 10 : 00 ~

場所: 620教室

方法: 非言語による表現(絵や写真、スポーツ、ダンスなどでアピールする)

及び面接(注:1対1で行います)

時間については、個別にメールにてご連絡します。

## 3. 問い合わせ先

koshibe@hosei.ac.jp

## 4. 備考

質問があれば越部まで問い合わせてください

ゼミの詳細については、2019年10月に配布した「2020年法政大学

専門演習(ゼミ)紹介パンフレット」をご確認ください。

演習名 ( 小林 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( ○あり ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

「小林ゼミで何を学びたいか」をテーマにした A4、1 枚以内の文章をメール添付で提出。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月2日 ( 木 ) 18:00必着でメール添付で課題を送信。

場所:

方法: 演習2も含めて、提出された課題によって選考。

## 3. 問い合わせ先

naokik@hosei.ac.jp

## 4. 備考

## 演習名 （ 斎藤友里子 ）ゼミ

### 1. 課題について

志望理由書の提出のみ。

### 2. 選考日時・場所・方法

電子メールによるゼミ志望理由書の提出で選考会を代替します。

提出締切:4月3日（金）15:00

提出先: saito.seminarrecruitment2020@gmail.com

締切までに下記を記載した文書をメールに添付し提出してください（添付ファイルを利用できない場合はメール本文に記載）。志望理由とゼミテーマとの適合性を基準として選考します。

記載内容：①氏名・学科・学生証番号 ②ゼミ志望理由（自分の関心を中心に志望理由を述べること）

### 3. 問い合わせ先

saito.seminarrecruitment2020@gmail.com

演習名 ( 佐藤成基 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

以下のテーマでレポート(A4で3枚程度)を書き、それを選考会に持参すること。

「なぜこのゼミを選んだのかを、自分自身の関心とこのゼミのテーマとの関連について説明しながら記述してください。最近読んだ本や文章、世の中で起きている事件・現象についても具体的に触れてください。」

\*「このゼミのテーマ」についてはゼミ説明資料を確認してください。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月 2日 (木) 10 : 00 ~

場所: 713 教室

方法: 簡単な筆記試験・面談

## 3. 問い合わせ先

ssbasis@hosei.ac.jp

## 4. 備考

=====

澤柿ゼミを希望する学生の皆さんへ

=====

- ・3月30日に予定していた説明会は実施しません。
  - ・4月2日に、「10～15分程度のネット面談」による選考会を行います。
  - ・提出課題はありません
- 
- ・ネット面談は ZOOM を用いるため、あらかじめ自分のパソコンやスマホで ZOOM が使える状態にしておいてください。
  - ・4月1日に事務へ希望票を提出すると同時に、私までメールを送ってください。そのメールに対して ZOOM への参加方法を指定した招待状を送ります。
  - ・メールで指定する時間に、ZOOM の指定したアドレスにアクセスしてください。

-----

メールアドレス：[sawagaki@hosei.ac.jp](mailto:sawagaki@hosei.ac.jp)

メール受付締切：4月1日 22:00

個別面談日時：4月2日 9:30 に最初の面談を開始（一人 10～15分程度）

～終了は希望人数によります

面談予定時間：各自の開始時間をメールにて指定しますので、その時間に ZOOM にアクセスしてください。

演習名 ( 島本美保子 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ) ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

「自分が最も関心のある環境問題について持続可能性を確保するために何をすべきか」について A4 版1枚程度で小論文を書き、4月2日(木)の18:00 までに島本までメール添付で送ること(タイトルを入ゼミ希望者の氏名にした WORD 文書の添付でお願いします。また WORD 文書の中に学生証番号、学科、氏名、もしサークルに入っている場合はサークル名も記入してください。)。メールアドレスは VZR10276@nifty.com(メールのタイトルは入ゼミ希望者の氏名にしてください)。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4 月 3 日 (金)

方法: 小論文と希望票に基づいて、ゼミ生と話し合っ選考いたします。

結果発表: 結果は4月3日(金)中にいただいた小論文添付のメールアドレス  
に返信する形でお伝えいたします。

## 3. 問い合わせ先 VZR10276@nifty.com

## 4. 備考

演習2は若干名の募集をしておりますが、同じ要領で選考いたします。

演習名 ( 白田ゼミ 演習1, 2 )

## 1. 課題について

課題( あり・なし )

### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

提出物等は要求しませんが、これまで白田ゼミがやってきたことについてどのくらい知っているのか質問し、白田ゼミで何を調べ何をしたいのかを問いますので、なるべく具体的に説明できるよう準備しておいてください。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月 4日 (土) 14:00～

場所: 518教室

方法: 教員による面接による

## 3. 問い合わせ先

h\_shirata@nifty.com

## 4. 備考

選考会は演習1, 2とも同じ方法で合同で行います。

演習名 ( 白鳥 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

現代の国際政治、国内政治に関する「キーワード」を1つ以上挙げて、その意義、そしてそれが「なぜ現代に重要か」を400字以内で記してメールで送ってください。(送り先 swanpolitics@gmail.com)

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月 2日 (木) 10:00

場所: 上記時刻までに課題をメール送付。(演習1)(演習2・3の希望者も同様)

方法: メールによる書類審査(選考結果は頂いたメールに返信いたします。)

## 3. 問い合わせ先

問い合わせは上記メール swanpolitics@gmail.com にてお願いいたします。

## 4. 備考

学生の安全を第一に配慮し、説明会は資料配布、選考は書類にて代替します。

演習名 ( 慎蒼宇 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり )

### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

- ① 当演習を希望する理由
  - ② 当演習で取り組んでみたい課題
  - ③ 当演習の内容(パンフレットを参照ください)に関わる文献で、これまで読んで印象に残ったものを挙げてください(複数回答可)。内容やその感想については書く必要はありません。
- \* 字数の指定はありません。希望表の欄内に書いても、別紙に書いてもどちらでも構いません。
- \* 課題の提出期限は4月1日午前中で、希望票を慎ゼミに出した学生が対象です。
- 問合せ先のメールアドレスにお送りください。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月3日(金)午前中に選考結果を通知します

場所: 面接は行いません

方法: 希望登録票＋上記課題をもとに選考します。

## 3. 問い合わせ先

chang-s@hosei.ac.jp

## 4. 備考

# 2020年度 鈴木智道ゼミ

## —— 1ゼミ生募集要領 ——

鈴木智道ゼミのゼミ紹介資料「2020年度 鈴木智道ゼミ——17期募集案内——」をWeb上にアップしておきました。右のQRコード、あるいは下のURLからダウンロードできます（PCからの場合、URLをクリックすれば自動的にダウンロードが始まります）。

本ゼミに関心のある新2年生は、この資料や「ゼミ紹介パンフレット」を参照し、本ゼミの“コンセプト”と“仕組み”をよく理解した上で、応募を検討してください。



<https://bit.ly/3dut2mt>

### ① 「2020年度 演習1希望登録票」の提出（2020年4月1日（水）15:00までにWeb提出）

- 「希望登録票」の「上記演習を希望する理由」欄は「別紙記載」としていただいてかまいません。
- 同「備考」欄は空欄でかまいません。特記事項がある場合のみ使用してください。

### ② 「志望理由書」の作成・提出

#### 【内容】

(1) 鈴木智道ゼミを志望する理由【文字数=任意】

(2) 現時点での問題関心の概略【文字数=1,000字程度】

- (1) と (2) を、それぞれ別ファイルにして作成してください。
- (1) の1行目は「鈴木智道ゼミを志望する理由」とし、2行目を空け、3行目に「学年・クラス・学生証番号・名前」を記載してください。4行目を空け、5行目から本文を書き始めてください。
- (2) の1行目は「現時点での問題関心の概略」とし、2行目を空け、3行目に「学年・クラス・学生証番号・名前」を記載してください。4行目を空け、5行目から本文を書き始めてください。
- (2) は、関心のあるテーマとその説明を、一般的なレポートの要領で作成してください。入ゼミが許可された場合、ここで選定したテーマが、1ゼミでの活動のさしあたりの出発点となりますので、慎重に検討してください。ただし、テーマは入ゼミ後、変更もできます。

☞ **2020年4月2日（木）【AM11:00】までに、下記メールアドレスに（1）（2）のファイル2本を送付してください。**

★【送付先メールアドレス】 [tomomichi.seminar17@gmail.com](mailto:tomomichi.seminar17@gmail.com)

(メール送付にあたっての注意事項)

- ※ 件名を「【鈴木智道ゼミ希望】学生証番号：名前」としてください。
- ※ ファイル名は、(1) = 「志望理由」、(2) = 「問題関心」としてください。
- ※ 本文には何も記載しないでください。ファイル2本を添付するだけでかまいません。

### ③面接

☞ **2020年4月3日（金）11:00～（場所：614教室）**

- 鈴木智道と1対1の面接を受けてもらいます。
- 応募者それぞれの面接開始時間は、4月2日（木）中に、上記「志望理由書」を送付した応募者のメールアドレス宛にお知らせします。
- 場合によっては、面接開始時間が夕方以降になることも予想されます。この日の午後に予定などを入れないようご協力ください。
- 4月2日に送付した「志望理由書」をプリントアウトの上、持参してください。
- 新型コロナウイルス感染拡大状況により面接の実施は不可と判断された場合、「志望理由書」の内容等得られた情報に基づき演習1履修許可者を選考することにします。ただし、場合によっては、個別にメールで問い合わせることもありますので、こまめにメールをチェックしてください。

### ④演習1履修許可者の発表

☞ **2020年4月4日（土）に、応募者のメールアドレス宛に結果をお知らせします。**

## 演習名 ( 鈴木智之 )ゼミ

### 1. 課題について

課題( あり )

#### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

課題1: 以下の論文をよく読んでくること(面接時に感想を聞きます)。

(この論文は、ゼミでの研究活動に直結するものです。読んでみて、面白いと思えないようであれば、ゼミの活動は苦痛になると思います。読んだ上で「志望票」を出してください)。

「先天性心疾患とともに生きる人々の生活史と社会生活」、『社会志林』、第57巻・第1・2号、2010年(<http://doi.org/10.15002/00021109>)。

課題2: 「弱さ」について

このタイトルで、あなたが感じたこと、考えたことを、1500字程度にまとめて文章化してください。

(4月3日、正午までに、[tomoyuki.suzuki@hosei.ac.jp](mailto:tomoyuki.suzuki@hosei.ac.jp)まで送付すること)

### 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月 3日 ( 金 ) 13 : 30 ~

場所: 611 教室

方法: 面接 (演習2からの参加を希望する人も、演習1と全く同じ形で選

考を行います。演習3については、個別に鈴木智之まで相談してください)

### 3. 問い合わせ先

[tomoyuki.suzuki@hosei.ac.jp](mailto:tomoyuki.suzuki@hosei.ac.jp)

### 4. 備考

演習名 ( 鈴木 宗徳 )ゼミ

### 1. 課題について

課題( あり・なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

### 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月 3日 (金) 開始時刻は、応募人数次第です。

場所: 619教室。Webでの面接を希望する場合は連絡して下さい。

方法: 担当教員との面接。面接までに読んでもらう文献を説明会資料で指示しています。

### 3. 問い合わせ先

vzr00047@nifty.com

### 4. 備考

演習2・3の募集方法は、すべて演習1と同じです。2次・3次募集を行う場合も同じ方法で行います。

## 演習名 (関口 浩財政学)ゼミ

### 1. 課題について

課題( あり )・なし )

#### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

新型コロナウイルス感染症への感染等を最小限に食い止めるべく説明会を計画していましたが、東京都知事等の要請やここ数日の感染の推移を勘案して、会場での説明会・選考会を行う予定はありません。

それに際し説明会につきましては、ゼミ長の web メールを介した資料の配布、選考方法に関しては当方指定の B4 サイズのアンケートを記入していただき、その内容を教員並びにゼミ長が十分に吟味した上で合否発表とさせていただきます。

従いまして、説明資料の閲覧及び選考希望の方は下記問い合わせ先までご連絡お願いします。

### 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: メール受付期間 : 3月 30日 (月) ~ 4月 2日 (木)

---

合 否 発 表 : 4月 3日 (金)

---

場所: たけだこうた 武田昂太 ([kota.takeda.9y@stu.hosei.ac.jp](mailto:kota.takeda.9y@stu.hosei.ac.jp))

---

方法: 電子メールを通じた選考

---

### 3. 問い合わせ先

ゼミ長: たけだこうた 武田昂太 ([kota.takeda.9y@stu.hosei.ac.jp](mailto:kota.takeda.9y@stu.hosei.ac.jp))

### 4. 備考

演習名 ( 武田 俊輔(演習 1・演習 2) )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

自分が大学で学んできた中で興味や関心を持てたテーマや、ゼミで今後学びたい研究テーマについて、800~1000 字程度で書いた志望書を、下記のメールアドレス宛てに、4 月 2 日 18 時までに提出すること。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4 月 3 日 ( 金 ) 10:00 ~ 15:00 (演習 2 も同様)

場所: 617 教室 (演習 1・演習 2 とも同じです)

方法: 演習 1・演習 2 ともに志望書に基づいた面接で選考する。事前に

各希望者に対して、面接開始時間をメールの返信で指定する。

## 3. 問い合わせ先

E-Mail: [s\\_takeda@hosei.ac.jp](mailto:s_takeda@hosei.ac.jp)

## 4. 備考

コロナウイルスの影響により面接ができない場合は、志望書の内容のみ  
で選考を行う。

\*新型コロナ・ウィルスの影響を考慮し、説明会は中止とします。その上で、ゼミ希望者については、以下の要領でゼミ希望理由を書いて田嶋のアドレスまで送ってください。

ゼミ希望票は事務課指定のウェブ申請で提出してください。演習2については、希望理由と2年次にどう過ごしたのかをA4x1枚にまとめ添付ファイルにて送付してください。以下は2020年度のゼミ活動についてです。

### 1. 2020年度のゼミ活動

田嶋ゼミでは毎年基本的に地域調査を実施することを課題としています。対象地域については年度ごとに異なりますが、今年度は実施が難しい可能性もあります。その場合にはこれまで先輩たちが実施してきた調査報告書やゼミ論文を中心に学び、各自のテーマでゼミ論文への取り組みを進めます。

また、調査地（豊島区池袋地区ですが、変更可能性あり）の地域代表の方を大学にお招きして、インタビューを実施するというのも予定しています（これも変更の可能性あり）。

### 2. 1年間は大きく4期に分けて運営します。

第一期（4月から6月）主には地域に関連する文献の収集と講読・同時に質的調査法について学ぶ。

第二期（7月から9月）地域代表者の方あるいはNGO関係の方をお呼びし、インタビューを実施する。前は新宿区大久保特別地域センターに勤務する先輩に来てもらいました。

第三期（10月から12月）既存の統計データやインタビュー結果にもとづき、分析作業と論文化を進める

第四期（1月から2月）ゼミ論文をまとめる。

この2年間は大学からの補助+自費（500円程度）にてゼミ論文集を作成しています。各自1冊+お世話になった方に配布予定です。2年生の場合、共同論文という形での提出も認めています。以上のとおりですが、今年は新型コロナ・ウィルスの関係で思うような調査が実施できない可能性もあります。そのため、それに代替する活動を考えています。

### 3. ゼミ選考は書類審査とします。

1) 田嶋ゼミ希望理由（A4 x 1枚程度）を書いて直接田嶋のメール・アドレスまで送ってください。（提出先：jtajima@hosei.ac.jp）

2) 演習1希望票は事務課指定でウェブにて提出してください。

（演習2希望者についても、演習1で提出する希望票と同じ形式でウェブ提出してください。ただし、備考欄に演習2希望と書いて下さい）

また、質問があればゼミ生や田嶋がメールにて回答します。 問い合わせメール・アドレス [tajimaseminar2020@gmail.com](mailto:tajimaseminar2020@gmail.com) または上記田嶋のメール・アドレスまで！

以上です。

## 多田ゼミの選考に関する連絡

国際経営論：国際社会における多国籍企業の経営戦略と組織

2020年3月30日

社会政策科学科 多田和美  
(kazumi.tada@hosei.ac.jp)

※ゼミ選考に関する質問や相談を随時受け付けます。

## 選考の概要

- ①希望登録票
- ②エントリーシート
- ③レポート
- ④Skype面接

の4点から総合的に選考します。

※できるだけSkypeを活用したいと思いますが、諸事情によりSkypeの利用が難しい場合は遠慮なく相談してください。  
(選考の可否には一切影響しません。)

## 選考方法 1

①希望登録票は、学部の所定の指示にしたがって**所定の日時までに**提出してください。

②エントリーシートは、希望登録票受け付け後に教員からメールで送ります。

※以降、ゼミ選考の連絡はメールを活用して行います。  
メールの確認に随時努めてください。

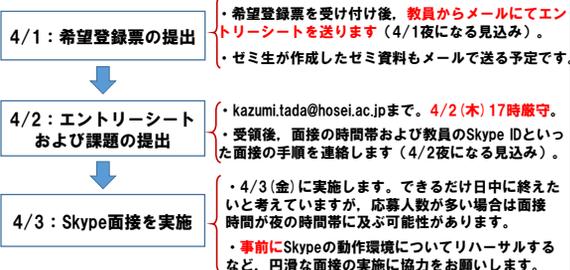
## 選考方法 2

③レポート課題：

「ゼミで学習したい内容」と「その方法(どのように学習していくのか、自分なりの提案)」を**1500字以上**でレポートにまとめてください。(応募する方は**今からレポートの準備を!**)

④Skype面接に向けて、SkypeのID準備とSkypeの利用環境の整備をお願いします。

## 選考の流れ



## おわりに

皆さんは、多田ゼミの第2期生になります。皆さんで、ぜひ「多田ゼミらしさ」をつくりあげていってください。

国際経営論をしっかりと勉強したい!

将来は国際的なステージで活躍したい!

皆で協力してゼミを1から築き、後輩へ継承していきたい!

→このような意欲のある方を歓迎します!

テーマ

## 人口減少社会における都市自治体の政策と市民自治

### 《ゼミの内容》

ゼミの主テーマは、「人口減少期の都市自治体の政策課題を対象に、マルチステークホルダー・パートナーシップを通じた課題解決の可能性を、市民自治の理念から探求していくこと」です。

このゼミでは、主に東京圏の都市自治体における人口減少期の公共的な政策課題に着眼し、それらの課題解決に関わる企業・NPO・地域団体などの多様な主体と自治体との関係や、提供されている資源の現状を分析します。さらに民主的統制の側面からの検討も加えつつ、21世紀における都市自治体のマルチステークホルダー・パートナーシップによる政策展開の可能性を実践的に検討していきます。

### 《ゼミの進め方》

春学期前半は、指定の文献について担当を決め、受講生が順次内容をレポートする形式で進めます。レポートを踏まえ全体での討議を行いながら、自治体における政策課題の基本的な事項について、各自の理解を深めます。後半は、都市自治体における具体的な課題や実践事例を用いたグループディスカッションやワークショップを行いながら、チームによる政策の立案・実施に必要な、説明力・討議力・思考力などを身につけていきます。

秋学期は、各々の卒論テーマに関連する自治体の政策課題について受講生による報告（問題提起）とそれに対するグループ討議・発表を行っていきます。それらを通じて、プレゼンテーションスキルを身につけるとともに、多角的・多層的な情報や知識を得ながら課題を分析し、政策を構想する力を養っていきます。演習1の秋学期終了時に、各自の卒論テーマ決定について相談します。

また、夏休み期間中を中心に、東京圏にある自治体やNPOを訪問して現地調査を行い、自治体職員や公共を担う人々から自治体政策の実際を学ぶ機会を設けます。

### 《ゼミへの招待》

※募集人員：15名程度

今年度からスタートするゼミで、運営は、受講生によるマルチステークホルダー・パートナーシップを通じた課題解決を実践していく予定です。テーマへの関心に加えて、複雑な課題に対してあきらめないう向き合う思考力を鍛えたい、異なる価値観の人々と交わりながらチームでの課題解決に取り組んでみたい、など、ゼミの学びを通じた自身の内面的な成長に意欲を持つ学生を歓迎します。

— 選考は、志望理由と課題（レポート）の内容、面接（※中止の場合あり）により行います。 —

◆面接日時：4月3日（金）午前11時～（1人あたり10分以内） ◆場所：714教室

☆各自の面接時間は、希望登録票に記載されたメールアドレスあてに個別連絡します（4/2午前）

☆希望登録票に「関心のある自治体政策」「現時点で考えている卒論のテーマ」を記入してください

### 選考用課題（レポート）の提出について（必須）

志望者は希望登録票の提出後、**4月2日（木）午後5時まで**に、以下のテーマに沿ったレポートをメールで谷本(ytanimoto@hosei.ac.jp)あて、必ず提出してください（A4サイズで1枚）。

★自治体が、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に、20代の人々から外出自粛への協力を得るため、あなたが効果的だと考える方策を600字～800字程度でまとめる。レポート作成の際には、厚生労働省や東京都のウェブサイトなど公的機関から収集した関連情報を参考にすること。

## 演習名 (津田正太郎)ゼミ

### 1. 課題について

課題( あり ) ・ なし )

#### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

エッセイ:

テーマは「現代社会におけるメディアの役割」について。ただし、個人的な体験談に基づくものでも良いですし、笑いを取りに行っても構いません。文字数は2000字以内を厳守。コピーは厳禁。

提出方法:

① 予定通り面接が実施できる場合

4月3日(金)12時までにゼミ掲示板に面接のグループを掲示します。割り振られた時間になったら、エッセイを持参して、717教室に来ること。

② 面接が実施できなくなった場合

4月3日(金)の17時までに tsuda@hosei.ac.jp に添付ファイルにて送付すること。

### 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月 3日 (金) 13時～

場所: 717教室

方法: 4月3日(金)12時までにゼミ掲示板に面接のグループを掲示します。割

り振られた時間になったら、エッセイを持参して、717教室に来ること。

### 3. 問い合わせ先

tsuda@hosei.ac.jp

### 4. 備考

新型コロナウイルスの関係で面接が実施できなくなった場合には、大学から発表が

あると思いますので、そちらを確認しておいて下さい。

## 演習名 ( 土 倉 )ゼミ

### 1. 課題について

課題( あり ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

- ・ 概要: 3/31(火)13 時頃までに、土倉研究室のブログ(以下、ブログ)に、Google フォームのリンクを貼る。課題はこのフォームを通じて提出すること。
- ・ パスワード: 7634
- ・ 提出期限: 4/1(水)15 時(厳守)
- ・ ブログのリンク: <https://tsuchilab.hatenablog.com/> (リンクから演習 1 選考ページに進むこと)

### 2. 選考の日時・方法・手続き

- ・ 日時: 4/2(木)9:00~20:00 の間(終日予定を空けておくこと)
- ・ 方法: オンラインで面接を実施する
- ・ 手続き: 課題提出者に、開始時間をブログで周知する。4/1(水)夜を予定。

### 3. 問い合わせ先

ブログの問い合わせフォームから問い合わせること。パスワードは 7634

### 4. 備考

- ・ 演習 1 の説明資料を 3/31 の 13 時までにブログにアップする。演習を希望する場合は、資料の内容をあらかじめ理解しておくこと。パスワードは 7634 である。
- ・ 選考に関する連絡は適宜、ブログで行なう。希望する場合は、定期的に確認すること。
- ・ 補足的にオンラインで説明会を開催することを計画している(3/31 の 13 時を予定)。詳細はブログを参照すること。なお、説明会への参加は自由であり、参加しないことで不利益になることはない。

# 徳安ゼミ説明会



2020年4月1日

## ゼミのテーマ：社会システムと人間から考える

さまざまな社会現象を，社会システム（社会の制度や仕組み）とその中で生きる人間という二つの観点から考察します。

### ゼミの目標

社会学的なテーマや問題を設定し，そのテーマや問題に適した研究方法を選択し，関連する文献のレビューおよび資料・データの収集・分析を行い，一定の結論を導く論証ができる。その研究成果を，プレゼンテーションあるいは論文執筆によって，適切かつ効果的に他者に伝えることができる。（とくにグループ研究における）研究過程での議論や，他者の研究報告に対する質問や討議ができる。

### ゼミの方法

演習1と演習2を合同で行う。前期は，少人数のグループ研究によって，あるテーマや問題についての社会学的研究の方法（テーマや問題の設定，文献レビュー，資料・データの収集・分析，論証等の方法）を身につける。後期は，個人研究を行う。各個人が自分のテーマについて研究を行い，その成果・途中経過を報告し，最終的に年度末にゼミ論を作成する。

### 問い合わせ先

[atokuyas@hosei.ac.jp](mailto:atokuyas@hosei.ac.jp)（必ず氏名、学科、クラス、学生証番号を明記して連絡すること）

## 2019年度の卒論テーマから

先輩はこのゼミでこんな卒論を書いた

スクールカーストに関する一考察、待機児童とベビーシッター、現代社会における生と死の意味づけを行うコミュニティ的關係、家族に残された役割、現代社会が直面する依存症問題、共生社会の成立条件とは何か、五感で捉える街の姿、高齢ドライバー問題をいかに解決していくか、化粧の流行とその背景から見える規則、サブカルチャーに表象される社会問題、国民的コンテンツの形成過程とその影響について、世界に広がる日本のアニメ文化

### ゼミの選考

日時：4月3日（金）13時00分～

場所：718教室

方法：教員とゼミ生による面接（時間は応募人数次第だが10～15分を予定）

＊研究したいテーマをA4用紙1枚に書いて持参すること

募集人数：10～13名

方針：こだわりのテーマを持つ人を取りたい  
なるべく多様な人を取りたい。

【状況の変化に伴い，ゼミ選考方式が課題提出のみに変更になった場合には，**4月3日中に研究したいテーマのファイル**を左記の問い合わせ先アドレスに添付ファイルで送ること】

## 2020年度 土橋ゼミ（演習1）募集のお知らせ

2020年度演習1の募集のお知らせです。選考は、「事前課題」＋「選考会（面接）」で行います。が、今後、コロナウィルスの影響で面接実施が不可能になる可能性もあります。その場合は、対応について、メールか、急ぎの場合は電話で連絡しますので、「希望登録票」にメールアドレスと携帯の番号を記入するのを忘れないで下さい。

### ■ゼミ紹介サイトについて

教室でのゼミ説明会が中止となりましたので、ゼミの活動内容などについてまとめたゼミ紹介サイトを作成しておきました。以下の URL か QR コードからアクセスして、内容を確認しておいて下さい。配布済みのゼミパンフレットにも再度目を通しておくと良いと思います。

<https://www.dbsh2020.com/>



### ■事前課題について

#### 課題内容

あなたが「面白い」と思う、デジタルメディア関連の企画、作品、表現（アプリ、ウェブメディア、ウェブサービス、広告、メディアアートなど、何でも構いません）を3つ挙げて下さい。その上で、その3つの中から特に好きなものを1つ選び、「なぜ自分はそれを面白いと思うのか」を自由に語って下さい。

#### 書式

- ・書式自由（A4一枚の範囲で自由に表現して下さい。図、イラストなどを組み込んでも構いません）
- ・紹介する企画、作品、表現については、その名称と、URLがあるものはURLも書いておいて下さい。
- ・一行目に氏名と学生証番号を忘れずに書いておいて下さい（表紙不要です）。

#### 提出方法

面接の当日、会場で直接提出してください。

### ■選考会（面接）について

#### 面接の形式・日程・会場

教員のみによる15分程度の面接になります（人の集まりを避けるために現役ゼミ生は一切入れず、距離を取り、換気に気をつけて行います）。実施日と場所は以下の通りです。

**実施日：4月2日（木） 場所：721教室**

#### 面接の開始時刻について

一人ひとりの面接開始時刻は、こちらで決定し、4月1日（水）の22時までにメールで連絡をします。必ずメールをチェックし、確認できたらその旨返信して下さい。何時開始になるか分からないので、できるだけ終日予定をあげておいて下さい。どうしてもダメな時間帯がある人は、「希望登録票」の提出後すぐに、ダメな時間帯を連絡して下さい。連絡先は、この書類の最後に記載したメールアドレスです。

#### その他

これまでに何か「コンピュータを使ったものづくり」をしたことがあり、それを見せたいという方は、面接への作品の持ち込み可とします（自分のパソコンやスマホ、あるいは印刷物などで見せて下さい）。ジャンルは何でも構いません。また、特にないという方は、何もなくても、もちろん問題ありません。

#### 連絡先

面接、事前課題、その他、質問がある方は、以下のアドレスに遠慮なく連絡下さい。ゼミ説明会が中止となり、色々不安もあると思うので、本当に遠慮なくどうぞ。込み入った話であれば、電話での対応も可能です（ここに番号は書きませんがメールをくれれば必要に応じてお知らせします）

**面接・その他に関する連絡先：dobashi@hosei.ac.jp**

# 演習名 ( 中 筋 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( ○あり ・ なし )

### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

演習 1、演習 2 ともに、「希望登録票」の「上記演習を希望する理由」欄に「私の将来の夢」を、「備考」欄に「私の一番好きな国(日本含む)とその理由」を書いて(枠内に収まれば字数自由)、他の欄もできるだけ記入して、ウェブ提出すること。

以上の記述に基づいて教員が選考し、4月3日(金)11時にゼミ掲示板に受け入れ者の学生証番号を掲示する(ウェブ等、別方法による発表の可能性あり)。

なお、2次募集も同様のウェブ提出の書類選考のみで行う予定。

登校できない人は、下記連絡先にメールしてください。

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月 3日 ( 金 ) 11:00 (演習 1、演習 2 とも)

場所: ゼミ掲示板(面接での選考会は行わない)

方法: 受け入れ者の学生証番号を掲示

## 3. 問い合わせ先

中筋メール: [nakasuji@hosei.ac.jp](mailto:nakasuji@hosei.ac.jp)

## 4. 備考

演習 1、2 とも、内容についてはゼミパンフとシラバスを参照してください。

詳細は授業が始まってから相談して決めていきます。

## 2020年度・演習Ⅰ（11期生）募集要領（新2年生向け） 【選考会の詳細資料】

長沼 建一郎（社会学部）

### 今年度のゼミ運営について

- ・ 2020年度は長沼が国内研究専念期間にあたるため、演習Ⅰは代講の曾布川哲也先生が運営します。（曾布川先生は現役の社会保険労務士で、演習Ⅱ.3も別の時限に担当します。）
- ・ 演習Ⅱ（2021年度）以降は長沼が復帰して担当します。（従来通り、ゼミは学年別に運営します。なお演習Ⅱ.3からの追加募集はしません。）
- ・ 過年度のゼミの状況、教員やゼミ生からのメッセージ、その他重要な連絡事項の記載もありますので、**応募者は、必ず [ブログ](http://ameblo.jp/hosei-naganuma/)（<http://ameblo.jp/hosei-naganuma/>）または、[法政 長沼ゼミ]で検索を参照してください。**

選考日・場所 4月2日（木）ゼミ室（711）にて

- ・ 時刻は人数によりますが、早くても10時から。
- ・ 前日か当日朝には[ブログ](#)に各人の面談時刻を掲げます。

**【注意】 ただし新型コロナウイルス感染拡大の影響で、面談実施不可となった場合には、「応募者課題」の提出を面談に代えます。  
「応募者課題」は、[ブログ](#)に掲載しますので、必ず参照下さい。**

募集人数 15名程度（学科は問いません）

選考方法 提出書類（希望登録票その他）および面談（20分程度）

- ・ 4/1（水）15時までに、希望登録票を事務課（googleフォーム）に提出下さい。

### 希望登録票

- ・ 「備考欄」には、自己紹介と、これまで（できれば大学入学後）に読んだ本のなかで興味を持ったもの1-2冊を書いて提出下さい。
- ・ 面談を実施できない場合に備えて、**メールアドレスを必ず記載**して下さい。

### 結果発表

- ・ [ブログ](#)に掲げます。
- ・ 参加を許可された方は、**教員宛に必ずメール**を下さい（naganuma@hosei.ac.jp）。

### 備考

- ・ メールでの質問・相談などにも応じます（naganuma@hosei.ac.jp）。学生証番号を明示のうえ、メール下さい。
- ・ 選考面談の日時につき特段の事情があれば、希望登録票に書いておいて下さい。ただしピンポイントでの日時指定には応じられないと思います。

以上

演習名 ( 橋爪 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ・ なし )

### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

あなたが生活のなかで利用したモノやサービスについて、以下の2つの事例を挙げ、その理由を状況等も分かるように説明してください。

- (1)満足をした経験のあるモノやこと
- (2)不満に感じたモノやこと

提出期限: 4/3(金) 15時

提出方法: word ファイルをメール添付

提出先: hashiaya@hosei.ac.jp

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 月 日 ( ) : ~

場所: \_\_\_\_\_

方法: 希望登録票(説明資料を確認すること)および課題の内容によります。

また、必要に応じて、メールでの質問にご回答いただく場合もあります。

それらから総合的に判断しますので、メールも随時ご確認ください。

## 3. 問い合わせ先

\_\_\_\_\_ hashiaya@hosei.ac.jp \_\_\_\_\_

## 4. 備考

\_\_\_\_\_

# 演習名 ( 濱中 春 )ゼミ (演習1と2を募集)

## 1. ゼミの説明

ゼミのテーマや内容については、ゼミ紹介パンフレットを参照してください。

## 2. 選考方法

下の課題にもとづいて選考します。

## 3. 課題の詳細(内容及び提出期限・提出方法等)

下記の①②③について、合わせて 1500 字程度のレポートを提出してください。

### ・演習 1 希望者

- ①風景や場所と、表象文化について、それぞれどのような関心があるか。
- ②ゼミで何がしたいか。
- ③小説、映画、ドラマ、アニメ、マンガ、絵画、広告・CM、歌・音楽、演劇、観光メディアなどの作品を具体的に1つとりあげて、その中でどのような風景や場所が表現されているかを説明してください。

### ・演習 2 希望者

- ①風景や場所と、表象文化について、それぞれどのような関心があるか。
- ② 個人研究では何について研究したいか。
- ③ 連絡先となるメールアドレスと電話番号

提出期限:4月2日(木)10:00

提出方法:下の「4. 課題の提出および問い合わせ先」のアドレス宛てにメールの添付ファイルで提出  
(添付ファイルが使えない場合は、メール本文でも可)

## 4. 課題の提出および問い合わせ先

hamanaka@mt.tama.hosei.ac.jp

## 5. 備考

選考結果は4月5日までにメールでお伝えしますので、希望登録票(演習2希望者はレポート)に自分のメールアドレスを正確に書き、濱中からのメールをチェックしてください。

演習名 ( 樋口明彦 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

以下の点について、A4書類、1枚で記述すること。その書類を、4/1(水)24:00までに、樋口のメール(looking4ujp@gmail.com)宛てに送付すること。

- ①ゼミで研究したいテーマ(できるだけ具体的に！)
- ②そのテーマを、誰に、どのような質問をして調べるか、そのアイデア(できるだけ具体的に！)

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4 月 2 日 ( 木 ) 12 : 00 ~

場所: 516教室

方法: 面接 (演習2・3の新規募集は行いません)

## 3. 問い合わせ先

looking4ujp@gmail.com

## 4. 備考



## 2020年度藤代ゼミ 選考に関して

藤代裕之

演習1・2・3で、ゼミ生を募集します。ゼミの内容は「演習（ゼミ）紹介パンフレット」を確認してください。また、ウェブでの説明会を行いますので、希望者はできるだけ参加してください。

### 【共通課題】

- ・テーマ：「私のイチオシ表現」。記事、ドキュメンタリー、広告、書籍、展示、舞台など、自分が面白い・ワクワクしたイチオシ表現を教えてください。
- ・形式：問いません。制作物などを持参しても構いません。プロジェクターも用意してあります。  
「なぜ、その表現がイチオシ」なのか、自由な方法で、1) その表現の概要、2) なぜイチオシなのかの理由、を伝えてください。制限時間は3分です。その後質疑を行います。

### 【ウェブ説明会】

- ・3月31日 ①11時から12時ごろまで、②15時から16時ごろまで
- ・説明会への参加方法はゼミツイッター @fujisirolab を確認のこと。

### 【演習1の面接について】

- ・日時： 4月2日（木曜）10時～
- ・面接場所や時間は希望登録票の提出者にメールで連絡します。ウェブ面接の可能性もあります。

### 【演習2・3の希望者】

- ・3月31日までに下記メールアドレスに連絡してください。

fujisiro (アットマーク) hosei.ac.jp

## 藤田・演習 I 募集方法

### ■入ゼミレポート

[課題 1] 八王子市の良さを伝える放送番組（または映像素材）を企画してください（ジャンルは問いません）。

[書いてほしい項目]

- ① 番組タイトル
- ② 番組・映像を上映・配信する形態（放送・上映場所、サイトなど）
- ③ 企画意図＝番組・映像素材の狙いを簡潔に説明する。
- ④ 企画詳細＝番組・映像素材の進行をできるだけ具体的に書く。
- ⑤ 企画背景＝企画の背景となった社会事象・データを書く。

[分量] A4 2枚程度（多少の増は可）

[課題 2] 面接試験に替わる課題です。以下の項目について、それぞれ 100 字程度で書いてください。

- ① 自己 P R
- ② ゼミに入ったら取り組みたいテーマ
- ③ 自分がゼミに貢献できること

[締め切り] 4月1日（水）18時までにメールで提出してください。藤田のアドレスは、[mfujita@hosei.ac.jp](mailto:mfujita@hosei.ac.jp) です。メールを送る際には、必ず件名欄に「入ゼミレポート（氏名・学生番号）」を書いてください。PCからのメールが受信できるアドレスから発信してください。メール受信後、確認の返信を藤田からします。1日たっても返信メールがない場合には、再度連絡してください。

### ■合格発表

4月3日（金）18時までに藤田真文の Twitter（藤田真文@maffumi）に学生番号を掲示します。最初のゼミは、4月22日（水）5限になります。2ゼミ、3ゼミとの顔合わせ会をします。

演習名 ( Jonathan Brown )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ) ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

Since my seminar will be conducted in English, my students will need to have a high level of English. It is also important to be able to read (in English) and discuss your opinions and ideas. Therefore, it is necessary for me to “interview” any interested students. Since we cannot meet in person, this will be done via Skype. Please pick up the reading from my office (1122) (or email me to request a copy) and then contact me by email at [brownj@hosei.ac.jp](mailto:brownj@hosei.ac.jp) to arrange a Skype meeting to discuss the reading. You must contact me by 5:00 PM, March 31 to arrange the meeting. Selection results will be sent via email by 11:59 PM, April 3.

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月3日 (金) : ~ 23:59までに結果を発表

場所: 無し

方法: メール

## 3. 問い合わせ先

[brownj@hosei.ac.jp](mailto:brownj@hosei.ac.jp)

## 4. 備考

演習名 ( 別府三奈子 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( ○あり ・ なし )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

1. 昨年12月のゼミ説明会に参加した学生さん用の課題:  
試聴していただいた3年生作製のドキュメンタリーについての気づいたこと・考えたことと、ゼミで取り組んでみたい自分の目標、の2点について、自由に論じてください。(800字)
2. 昨年12月のゼミ説明会には参加していない学生さん用の課題:  
この春休みに接したニュースやドキュメンタリーについて気づいたこと・考えたことと、ゼミで取り組んでみたい自分の目標、の2点について、自由に論じてください。(800字)
3. エントリーする全ての学生さん用の課題:自己紹介作文(400字)  
▶教員のメールアドレスに、上述1. または2. と、3について、独自にタイトルをつけ、ファイル名にご自分の名前を入れ、ワードで横書きで作成後、メールに添付して提出。  
▶提出期限:、2020年4月4日土曜日、正午までに送信完了の添付ファイルを受理します。  
▶提出するときの件名: ゼミ入室課題氏名 としてください。

2. 選考方法 : 提出された課題作文のみで選考します。演習2・演習3の追加募集の、課題・問い合わせや提出方法・選考方法・期日は、すべて演習1と同様です。

3. 問い合わせ先 : [mbepu@hosei.ac.jp](mailto:mbepu@hosei.ac.jp) (演習1・2・3に関する学生さんからのメール問い合わせは、3月30日・正午から4月1日・正午までに送られていたお問合せメールに対応します。4月1日正午までに、お返事メールをお送りします。)

4. 備考: シラバスを熟読してください。新しい学外での調査については、コロナ騒動の様子と、履修学生さんたちの話あいによって内容を調整していく予定です。

# 堀川ゼミ募集要項

## ■ 募集の概要

演習 [1] (第 18 期生) 新規募集 [新 2 年生対象] 15 名程度

演習 [2] (第 17 期生) 補充募集 [新 3 年生対象] 若干名

## ■ 説明会にあたるもの

関心のある方は、堀川ゼミ公式サイトにアップロードされている「募集要項」(公式パンフ) および「非公式パンフ」(学生作成のもの) をご参照ください。

## ■ 課題レポート (演習 [1], [2] 共通)

入ゼミ課題を、4 月 2 日 [木] 23:59 までに下記メールアドレス (担当教員のアドレス) までに提出してください：

- 「入ゼミ課題レポート」

- 各自の興味関心、テーマ、自己紹介などを記したもの  
(A4 判で 2 ~ 4 頁程度 ; Word 型式ファイルの添付で)

sab@hosei.ac.jp

## ■ 入ゼミ選考日程

4 月 3 日 [金] 以降、電話によるインタビュー型式で選考します。レポートを受け取った後、こちらから応募学生にメールし、電話の時間などの打ち合わせをしてから、実施する予定です。

## ■ 募集要項

ゼミ公式サイトに「ゼミ募集要項 2020」および「非公式パンフ」をアップロードする予定です。ゼミの詳しい説明だけでなく、OB/OG や現役ゼミ生の生の声が収録されています。応募を考えている方は、必ず熟読してください (右下に QR コードもあります)。

<http://horikawa-seminar.ws.hosei.ac.jp/>

問い合わせ先： 堀川三郎 [sab@hosei.ac.jp]



演習名 ( 増田 )ゼミ

## 1. 課題について

課題( あり ・ なし )

### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

シラバスをよく読んでください。説明会はシラバスの内容と同じです。なお、海外でのゼミ合宿は、今年度は状況によっては行わずに、国内での合宿にする可能性もあります。

増田ゼミを希望する理由と自己アピールを、2000字程度で書き、以下のアドレスに送ること。

Email: [hoseimmasuda01@gmail.com](mailto:hoseimmasuda01@gmail.com)  
[kota.nakahata.3k@stu.hosei.ac.jp](mailto:kota.nakahata.3k@stu.hosei.ac.jp)

## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4月4日(土) 13:00 ~ 16:00

場所: 617教室(面接会場)

617教室の前に控室として集合する教室番号を掲示するので、その教室に集合してください。

方法: 3年生が同席のもとでの増田による個人面接

面接ができない場合は、提出された課題で選考します。

## 3. 問い合わせ先

[hoseimmasuda01@gmail.com](mailto:hoseimmasuda01@gmail.com)

## 4. 備考

# 鞠子茂ゼミ 選考会資料

## 1. 選考方法について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「課題」の提出による選考とします。まずは説明会資料(ゼミ紹介パンフレットと同じもの)を熟読して本ゼミについてよく理解して下さい。また、本ゼミは、本年度に限り、鞠子が国内研修のため兼任教員(勝又暢之)が担当します。ただし、ひと月に1回程度は鞠子がゼミに参加する可能性があります。以上のことを勘案して、履修するかどうかを決定してください。

履修希望者は、次の「課題について」をよく読んでその指示に従って提出物を作成し、4月3日(金)までに鞠子宛(marikos@hosei.ac.jp)に提出してください。選考結果は4月4日にメールでお知らせします。

## 2. 選考課題について

### 詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

履修を希望する皆さんは、以下の「希望者の情報」および「選考課題」に対する回答ファイルをWordで作成し、次の期日までに提出してください。

提出期限: 4月3日(金)

提出先: marikos@hosei.ac.jp(鞠子のメールアドレス)

---

### <履修希望者の情報>

氏名、学生証番号、所属学科、連絡先についてお知らせください。

### <選考課題>

課題①: このゼミを受講したいと思った理由を200字以内で書きなさい。

課題②: このゼミでは自然や生物について学ぶ機会が多くあります。自然・生物に対する思いについて200字以内で書きなさい(できるだけ、過去の経験を交えて具体的に)。

課題③: 多摩キャンパスの自然や生物に知っていることを200字以内で書きなさい。

課題④: 小中高校生に対する理科教育は、私たちの科学リテラシーを高めるために重要な役割を持っています。しかし、日本人の科学リテラシーは欧米の人々よりもかなり劣っているとの指摘が多くあります。科学リテラシーを向上させるために必要な理科教育とはどのようなものであるか、皆さんの経験を通して論じてください(300字以内)。

## 1. 課題について

課題( あり )

詳細 (内容及び提出期限・提出方法等)

ゼミHP上にある事前課題をメールにて提出の上、面接を行う。

課題は 4月2日(木)12時までに morozemi13th@gmail.com に送信。

詳細についてはゼミHPを参照してください。

<http://morozemi.ws.hosei.ac.jp/>

QRコード→



## 2. 選考日時・場所・方法

※演習2・3の新規募集を行うゼミは、演習2・3の選考情報もご記入ください。

日時: 4 月 3 日 ( 金 ) 時間は指定します

場所: 615教室 (控室616教室)

方法: 課題を基に面接を行う。詳細については、ゼミHPを参照して下さい。

ただし、コロナウィルスに対する各自治体・政府の対応によって、面接の実施が不可能となった場合は、ウェブ面接方式に切り替える可能性があります。そうした案内についてもゼミHP上で行うので、応募者は必ずこまめにアクセスするようにお願いします。

## 3. 問い合わせ先

[morozemi13th@gmail.com](mailto:morozemi13th@gmail.com)

## 4. 備考

ゼミ説明会の動画をゼミホームページにおいて期間限定で公開します。

ゼミのHPにアクセスして下さい→ <http://morozemi.ws.hosei.ac.jp/>



演習名 ( 吉村真子(代講 By 遠藤聡先生) )ゼミ

**ゼミのテーマ: アジア(東・東南・南アジア)の社会・政治・経済・文化の諸問題**

- ◎ゼミの実施時間は、「演習1・2合同／木曜IV-V限」です。●注意してください。
- ◎2・3年合同で、班で報告などの準備をしますので、上級生とも仲良くなれます。
- ◎ゼミへの「主体的な参加(議論・報告・論文・合宿)」と「卒業論文の執筆」をする決意のある学生に限ります。
- ◎アジアに関心があり、熱意のある積極的な学生を募集します。
- ◎「アジアや国際問題をしっかり勉強したい」「大学4年間でゼミをやったと実感したい」「自分の研究テーマを見つけたい」という学生にお薦めです。
- ◎「ゼミ紹介パンフレット」をよく読んで応募してください。

1. 課題について →課題( あり )

**◎課題レポート:「吉村ゼミで研究したいアジアに関するテーマについて」**

- ・「●●国の△△問題」など具体的なテーマで、どういった問題があるのか、何をどう議論するのか、など、自分なりに調べて、しっかり書いてみてください。1800～2500字程度
- ・「学科・学年・組・学籍番号・氏名」を右上に明記(A4、上下左右3cm余白、表紙不要)
- ◎提出締切:2020年4月1日(水)24:00(厳守)
- ◎提出先:<makoseminar@hotmail.co.jp>

2. 選考日時・場所・方法

日時: 4月2日(木)10:30～13:00 (※面接時間の詳細はメール連絡します)

場所: 520教室

方法: 教員との面接

※演習2・3の新規募集は行いません。

3. 課題レポート提出および問い合わせ先

<makoseminar@hotmail.co.jp>

4. 備考

※2020年度は代講の遠藤先生が指導します。ゼミ合宿などは吉村も参加します。